

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ラヴオーロあおの丘with	事業所番号	1611700194
住所	富山県下新川郡入善町青木1390-1	管理者名	杉田 英幸
電話番号	0765-32-3386	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>日 時：令和6年2月29日(月) 14:00～15:00 場 所：株式会社 配食のふれ愛 内 容：グループ面談形式。 配食サービスの事業形態、流通、など普段従事するお弁当作業が、どのような事業規模、顧客管理、顧客の声や感想、成長見通しと課題など、話を伺う。 また、雇用側として、障害問わず働き手として求めることや具体的な目標などを就労継続支援A型利用者に話された。</p> <p>講師：株式会社 配食のふれ愛 代表取締役 戸出 大 氏 参加利用者：就労継続支援A型利用者2名</p> <p><目的></p> <p>普段自分達がおかずを細かく刻んだりする工程がどのような事業の仕組みなのか、事業目的は何のためなのかなど、事業そのものの形態を知ること。そして、配食サービスを利用されている方のニーズを理解する事で自分の携わる工程の理由を知り、事業の一員としてよりニーズに沿った形でお弁当を仕上げる事が出来るようになることを目的として実施。</p> <p><成果></p> <p>参加した二人からは、「事業の仕組みはだいたい想像していたが、あらためて流通や事業理念を知った」「お弁当を食べる方々の実際の声を知る事が出来て良かった」「自分に必要な資格の取得を考えたい」などの意見が出されていた。 講師からも「単発の機会ではなく、定期的なこの形をとりたい。」「いち社会人として、自分のこと、社会の制度的なこと、自分の伝えられることを伝え、ともに考えたい」「企業の在り方など共有したい」との意見が伝えられた。</p>	<p><活動の様子></p>  <p>※支援に就くスタッフも話を聞き、理解を深めた</p>
---	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>(連携先企業より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで、工程的な説明が主で、顧客に嚙下が難しい方がいて、その現状や課題を共有することをしてこなかった。 ・「いち社会人として、自分のこと、社会の制度的なこと、自分の伝えられることを伝え、ともに考えたい」「企業の在り方など共有したい」 ・今回こうした機会を得て、それぞれが日々やっている仕事が事業としてどんな使命や意義をもって行っているかの理由がわかってもらえたと思う。そのおかげで、仕事に対しての意欲も高まったので、今回話せなかった利用者さんにも伝えていきたい。単発の機会ではなく、定期的なこの形をとりたい。 <p>(事業所より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回、連携企業の代表である講師に話を伺うことで、企業的な使命がどのように今取り組む工程に繋がっているかイメージできたと思う。 ・数字や事業形態の情勢、社会情勢は難しかったと思うが、今後自分が携わる分野が成長するのか萎んでいくのか、率直な話は刺激になると思う。 ・福祉的な支援を受ける側でなく、労働者として社会で自立するものとして、支援者では伝えきれない現実的な話にもなったのではないかな。 	
連携先企業（担当者）	株式会社 配食のふれ愛 代表取締役 戸出 大

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の仕組みはだいたい想像していたが、あらためて流通や事業理念を知った。 ・お弁当を食べる方々の実際の声を知る事が出来て良かった。 ・自分に必要な資格の取得を考えたい。 ・仕事としてあるから、きざみなどの作業をやっていたが、実際に何故そういった作業が必要なのかを知る事が出来たので、これからはより食べやすく、を意識して作業する事ができそう。 ・今ある、きざみの作業以外でも、食べやすくなるような方法を考えてみたい。
--